新宮東中だより
学・絆・鍛
October

令和８年１０月２８日　NO. 6
新宮町立新宮東中学校
総生徒数４６０名

１年生	２年生	３年生
153 名	171 名	136 名

「共創」の結実 ―「ひがし文化週間」

10 月 9 日（金）から 15 日（木）にかけて開催された「ひがし文化週間」では、生徒会スローガン『共創 ～共に高め合い、創る最高の瞬間～』の下、全校生徒が一つとなり、素晴らしい感動のドラマを創り上げました。

■ 生徒会・リーダーたちが語った「共創」への想い

開会式では、大城陽一郎生徒会長から「先輩方から受け継いだ文化の礎に、私たちの素敵なブロック合唱を加え、さらに揺るぎないものにしていきましょう」との力強いメッセージがありました。また、髙木奨太文化安全委員長からは「最高の瞬間は誰か一人だけで創るものではなく、リーダー、歌うのが好きな人、歌うのが苦手な人、周りで支える人、そして聴いている人全員が一緒になって創っていくもの」という呼びかけがあり、全校生徒が主体となって文化週間を創り上げる意識が高まりました。

4ブロックが紡いだハーモニーとリーダーたちの熱い言葉






【ブロック合唱の様子】

ブロック合唱コンクールでは、共通の課題曲「星座」に加え、各ブロックが練習を重ねて創り上げた自由曲が体育館いっぱいに響き渡りました。行事後のブロック集会等では、各ブロックのリーダーから仲間への感謝と感動の言葉が送られました。

◎緑ブロック（自由曲『ヒカリ』）

ブロック長の白石泰成さんは「練習量・声量・熱量という『3つの量』を出し切ったことで、存在感・一体感・最高の感謝という『3つの感』が生まれました」と振り返り、合唱リーダー長の金井田澪さんは「はじめは自信がなさそうだった声が練習を重ねるごとに大きくなり、本番では過去一番の声が出ていて感動しました」と誇りを語りました。

◎赤ブロック（自由曲『あなたへ』）

ブロック長の廣瀬和真さんは「赤ブロック全員が一つとなり、最高の合唱をつくったことには金賞以上の価値があります」と仲間を称え、合唱リーダー長の浅野颯さんは「赤ブロックにしか出せない歌声と温かい雰囲気があることを忘れず、この団結力をこれからの生活に生かしてください」と熱い言葉を伝えました。

◎青ブロック（自由曲『時の旅人』）

ブロック長の川崎勝治さんは「人数が多い分気持ちを一つにするのは大変でしたが、みんなが本気でついてきてくれたから大迫力の最高のステージができました」と感謝を述べ、合唱リーダー長の立石太陽さんは「賞関係なしの最高の合唱。この経験をこれからのエネルギーに変えていきましょう」と呼びかけました。

◎黄ブロック（自由曲『いのちの歌』）

ブロック長の甲斐志織さんは「日に日に声が合わさっていくのが嬉しく、3 年間の中で一番感動しました」と語り、合唱リーダー長の常雪世奈さんは「全員で同じ目標に向かって最高の合唱をつくることができました。この温かい雰囲気を来年、再来年へと繋げていってほしいです」と後輩へバトンを託しました。

幻想的な光が繋ぐ地域の絆 ― 学級三角灯籠

夜の見学会等で校内を温かく照らした「ひがし三角灯籠」は、TAP（立花オールパワーズ）をはじめとする地域の方々のご協力のもと制作されました。竹を使う取組は地域の竹林保全や防災活動にも役立っています。

灯籠には、生徒たちがいじめゼロをめざして決めた学級漢字や人権標語、好きなことばなどが描かれ、3年生は学年スローガン「つながり」をハートの形にかたどり大階段に展示しました。1・2 年生も星などの形に配置し、校内が温かな光で包まれました。

１１月当初の主な行事（予定）

５(木),６(金)	期末考査
９(月)	第２回進路説明会（３年生）
１３（金）	福岡県学校給食会研究指定研究報告会
１４（土）	新宮町教育の日、引き渡し訓練　★給食なし
１６（月）	代休
１９（木）	新生徒会役員改選
２４（火） ２５（水）	教育相談（二者面談：１・２年生） 進路相談（三者面談：３年生）
２８（土）	筑前地区中体新人大会（男子バレー）